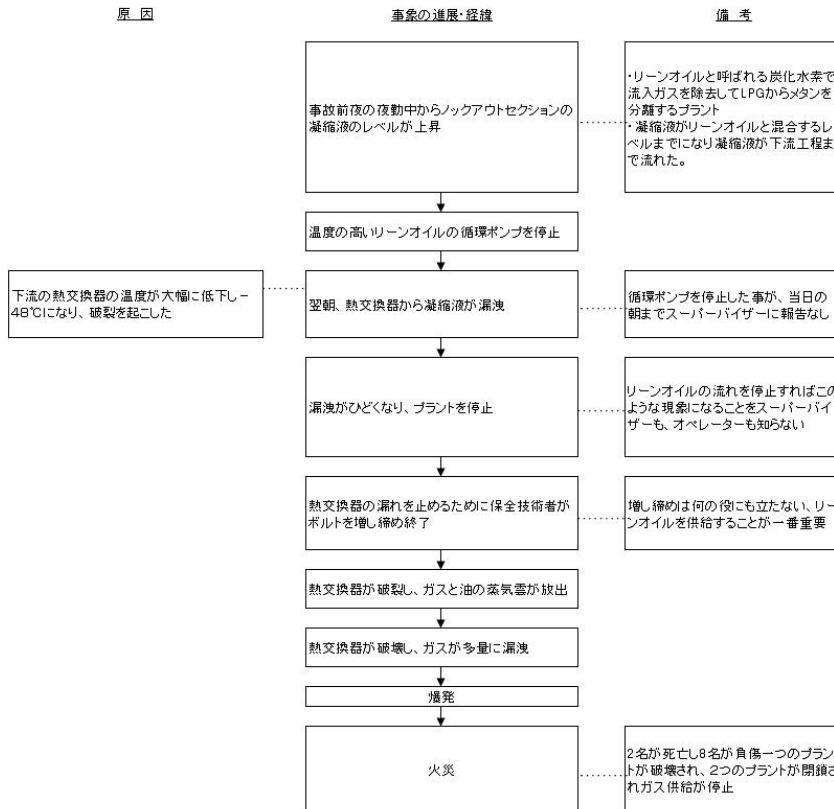




# ガスプラントの爆発、火災

## 事象進展図

00289	ガスプラントの爆発、火災
発災年月日	1998年9月25日
装置	ガス処理施設(熱交換器)
運転状況	トラブル発生時の運転対応中
特徴	リンオイルの流れを止めたことで、熱交換器が温度低下して脆性破壊し、凝縮液を大量に漏洩、爆発



再発防止策
<ul style="list-style-type: none"> <li>・吸収塔凝縮液レベル上昇等の異常時の運転マニュアルの整備と教育</li> <li>・リンオイルポンプ停止時等の各種災害想定HAZOPの実施とそれに基づく設計、基準、要領の見直し整備、教育</li> <li>・災害想定訓練の実施</li> </ul>
安全専門家コメント
<ul style="list-style-type: none"> <li>・HAZOP等を活用した危険性の評価を的確に実施し、それに基づいた設計、基準、要領など一連の見直しと整備および教育を関連して実施する事が重要である。熟練オペレーターや技術者を配置する事は重要であるが、それ以上にプロセスに内在する危険性やリスクを明確にして対応することが大切である。</li> <li>・リソースを供給する義務は、経営責任者にある。このような事例をみると安全文化のガバナンスの項目の重要性が良く理解できる。こういった経営者のもとで働く従業員は不幸である。</li> </ul>

引き金事象発生の原因	事故の引き金事象	事故に関連した直接・間接要因
リンオイルポンプを停止	温度が-48℃となり熱交換器が破裂し、LPG漏洩	《人的要因》 ・能力・経験不足 《情報要因》 ・プロセス特性・危険性の評価・検討不足 《管理・運営要因》 ・作業の基準・マニュアル類の不備・不十分 《管理・運営要因》 ・安全監査制度の不備・不十分



## ガスプラントの爆発、火災

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

### ▶ 添付資料

 [図 ガスプラント概略工程図](#) (41 KB)

### ▶ キーワード(>同義語)

- 🔑 加熱炉 > ファーネス
- 🔑 熱交換器 > 熱交
- 🔑 シェル&チューブ熱交
- 🔑 ガス処理
- 🔑 超低温化
- 🔑 配管 > パイプ
- 🔑 緊急時対応
- 🔑 フラッシュバック
- 🔑 低温脆性破壊
- 🔑 メタン分離
- 🔑 運転標準 > 運転マニュアル
- 🔑 凝縮液

### ▶ 関連情報